

高解像度手術顕微鏡

## 特集

## 高度な手技を要するマイクロサージャリーと創外固定器を駆使 微小外科医療 手指損傷の再建術

- 医心伝心～医の最前線から～
- ナース・フェイス 私の看護、私の思い
- VOICE 医療連携の現場
- シリーズ 清恵会三宝病院  
回復期リハビリテーション病棟 専従スタッフの業務とメリット
- 学院だより  
地域医療の未来を支える若き力
- 気軽にお体メンテナンス  
早期のチェックで病気にチャック!
- 清恵会グループ通信  
榎校区餅つき大会に参画致しました!



### 手指の微小な血管・神経を再生・再建する高度な技術

例えば、車のドアに手や指を挟んでしまい、切断をしてしまったら…。病院では、まず切断した手や指をつなぎ合わせて、可能な限り元通りにするための手術を行います。手指の機能を元通りにするためには、骨だけでなく、血管や神経、腱、皮膚もつなぎ合わせる必要があります。顕微鏡を使って、こうした微小な血管や神経の縫合などを行う技術を「マイクロ（微小な）」「サージャリー（外科）」＝「マイクロサージャリー」と呼びま

### マイクロサージャリーを使った組織移植と骨や軟部組織の延長を組み合わせた再建術を行う

大阪外傷マイクロサージャリーセンターの五谷寛之先生には、他府県を含めた多くの施設からの手術依頼が寄せられており、年間

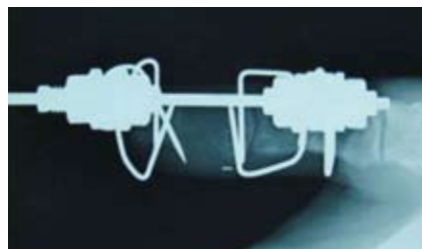
す。かつては、1.5mm～0.5mmの血管や神経を扱ってきましたが、近年は技術が向上し、0.5～0.3mm前後と超微小な血管をつなぐ事（ウルトラマイクロサージャリー）が可能となつていきます。

250件程度に及ぶ手術を手がけています。単独医による手術としては日本で最も多いと考えられる、6本の完全切断指の接着に成功した実績があります。微小外科手術の他、創外固定器を活用した治療など、幅広い知識と技術を駆使する手指損傷の再生・再建の専門家であると同時に、マイクロサージャリーの技術を駆使した下肢の難治性骨折や骨髄炎に対する手術にも、多くの実績があります。「マイクロサージャリーは、微小であるがゆえに特殊な技術を要する手術です。また、そこに組織延長という技術を加えた機能的な再建を行っています」

清恵会病院での手術や治療の

「以前にテレビ番組で、ある粉を切断した指にふりかけると伸びたという情報が流れました。しかし、これは誤った情報だと日本手外科学会では考えており、手指を損傷した際には、医師による専門的な治療を受けていただくようお願いしています。指用イリザロフ創外固定器により、ケガでかなり短くなった指や指の先端の爪を延長する事も可能です。若い方であれば、足趾（そくし）足の指やその一部を手に移植する事が可能です」

五谷先生は、医師だけに留まらず、静岡理工科大学の教授という顔も持っています。医学と工学的知識から、さまざまな手術装置の



ミニイリザロフ創外固定器（延長後）  
ミニイリザロフ創外固定器の治療例。創外固定器が骨を引っ張る事で組織が生成され、指が伸びる。

# 特集

シリーズ  
大阪外傷マイクロサージャリーセンター

高度な手技を要する  
マイクロサージャリーと創外固定器を駆使

# 微小外科医療 手指損傷の 再建術



切断など手指の損傷に対する微小外科手術を担う清恵会病院の大阪外傷マイクロサージャリーセンター。有数の手術実績を持ち、新しい術式や手術装置の開発も手がけるセンター長・五谷寛之先生のお話を中心に、同センターの技術力と手指損傷の再生・再建術の実際をレポート致します。

清恵会病院  
大阪外傷マイクロサージャリーセンター  
スーパーバイザー兼センター長  
**五谷 寛之**

1988年、大阪市立大学医学部医学科卒業。'95年、大阪市立大学大学院医学研究科卒業。医学博士。現・大阪市立大学大学院整形外科名誉教授である山野慶樹清恵会三寶病院名誉院長に師事。'96年、フランス国立ナンシー医科大学及びフランス手外科研究所へ留学する。大阪市立大学大学院整形外科講師を経て、2005年清恵会病院部長、'07年より現職。静岡理工科大学総合技術研究所教授（手外科領域医工連携担当）、大阪市立大学整形外科臨床教授、日本手外科学会代議員、日本マイクロサージャリー学会評議員、日本創外固定骨延長学会幹事、日本コンピュータ外科学会評議員、中部日本整形外科災害外科学会評議員、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）技術委員ほか幅広く活躍する。



足の指を手の指へ移植した手術例

される三鷹光器社製の手術用顕微鏡をはじめ充実した設備を整えており、年間約150件のマイクロサージャリーの手術を行っています。もちろん0.5mm以下の微小な血管縫合にも対応しており、切断指を接着する切断指再接着術の他、足趾を手に移植するなど他の部位の組織を失われた手指に移植する遊離複合組織移植、車に足をひかれた際の損傷など大きな軟部組織欠損に対する皮弁移植や複合組織移植による組織の被覆・再建、血管柄付き骨移植による再建術など、難易度の高い術式も実施しています。



マスター・スレーブ方式のマニピュレータロボットシステムのマスター部分

研究・開発にも携わっています。その一つが、独立行政法人「科学技術振興機構（JST）」のプロジェクトとして、民間企業と共同開発した高精度のマイクロサージャリー装置です。これは、微細な血管縫合を支援するためのロボット・システムで、主に手術での医師の手の動きを入力するマスター部と、マスター部の動きを微小な動きによって再現するスレーブ部（施術を行う部分）から構成されています。マスター部とスレーブ部間の制御には高速の通信方式を使用しており、優れた動作の再現性とスレーブ部での微細な作業を可能にしています。この技術を五谷先生が研究し、企業が機器の開発を担当。直径1mm以下の血管の拡張や把持

「例えば、ある女性患者様には、手術を勧めずに精巧な義指を作るメーカーを紹介した事がありますし、手術で指を再接着するよりも創外固定器で指を伸ばす方法を採用したケースもあります。大切なのは、症状に応じて、運動機能の度合いや整容（せいよう）姿・見た目を整える事、年齢や生活環境を踏まえて、患者様が納得できるように治療する事です。緊急手術の場合も、できるだけご希望を伺っています。」

**患者様一人ひとりに応じた最適手術・治療を実施**

手指を切断・欠損された場合には、患者様は大きな精神的ダメージを抱える事があります。手術や治療の際には、可能な限り患者様やご家族と綿密に話し合いを行っています。そこで回復を優先する機能など患者様の要望を伺った上で、治療の方向性を決定しています。時には、重大な事故等で患者様が意識を失っておられる場合や一刻を争う容態の場合もあります。その際でも、可能であれば付き添いの方やご家族の方と相談するなどできる限りの努力を行っています。

（はじめ）、縫合などを高精度で行う事ができる手術装置を開発しました。

また実用化段階には至っていませんが、こうした手術装置の研究は豊富な経験が必要とされる微小外科手術において、多くの医師の技術をサポートするものとして期待されています。

また、指の関節が欠損した場合に、3次元のCT画像を基に再構築したデータをを用いて、手術中に軟骨を掘削して移植する手術を10年前より実用化し、行ってきました。

「さまざまな技術開発の研究に携わっています。今後は、手術者の手技をナビゲーションする技術や、微小な術部を映し出す精密な画像技術などが課題となっていくでしょう。」

手術や技術研究の他にも、医療現場の環境改善にも取り組んでいます。例えば、手術において、「患者立脚評価」という患者様の視点に立った評価方式を導入。その結果を日本手外科学会へフィードバックするなど、手指の治療に関わる環境整備にも積極的に取り組んでいます。

高度な「手術力」と設備で、他府県からの搬送にも対応

清恵会病院の大阪外傷マイクロサージャリーセンターでは、事故・災害等による手指の切断など、ER（救命救急室）に搬送された微小外科手術を要する緊急患者様への手術を行っています。手指の微小外科手術の大半は五谷先生が手がけており、患者様は、堺市内や大阪府内の他、他府県からの搬送者にも対応しています。

センターでは、若手医師に対する微小外科手術の専門的な教育

**3次元CT画像による手術計画**



黄色い部分が軟骨を移植する部位



モデリングマシンが自動で掘削する形状

も行っており、他の病院・施設からの研修生、海外からの留学生も積極的に受け入れています。

「血管や神経の縫合には速さと正確性が求められます。しかし、大切なのは、損傷の状況に応じて、どの組織から接着し、どの機能を優先して回復していくかという手術プランを迅速かつ的確に立案し、実施する事です。教育の場では、手技だけでなく、こうした考え方も指導する事で、高度な技術を持つ医師を一人でも多く育てたいと考えています。」

手術室には、世界的に高倍率と



しかし、医師の懸命な治療や患者様の協力をもってしても、「すべての手指損傷がお互いに満足できる結果になるとは限りません」と五谷先生は語ります。

「火傷や挫傷など組織の損傷の度合いや切断指の保存状態などによつては、納得できる結果になるわけではありません。残念ながらも、いかなった時には、毎回、患者様と共に悩み続けています。」

実は、切断など手指の大きな損傷は、決して珍しいものではありません。小児の指は、針金のハンガーで切断する事がありますし、成人した方でも自動車のドアによる骨折や切断の危険性は身近にあるものです。そこで、いざという時の

ために、手指を切断した際のアドバイスを伺いました。

「もし手指を切断した場合は、すぐに切断部を清潔なガーゼやタオルでくるみ、ナイロン袋に入れてください。そして、バケツなどに冷水を入れて切断部を4℃の状態に保存して病院へ来てください。そこまで自分でできる精神的な余裕がない場合は、切断部を清潔な布にくるみ、早急に救急車を呼んでください。大阪府下では迅速に救急車が来てくれるので、できるだけ専門施設へ搬送してもらってください。」

**Next Feature**

微小な血管や神経等を縫合するマイクロサージャリーを含め、清恵会病院では患者様の身体への負担が少ない微小外科手術を積極的に行っています。次号の「ふれあい9号」では、シリーズ・大阪外傷マイクロサージャリーセンターの第三弾として、「脊椎・脊髄」を紹介致します。

# Nurse Face ナース・フェイス —私の看護、私の思い—

## MY テーマ 忙しい中でも患者様やご家族への配慮を忘れない

### 病棟で働く私の仕事

西5F病棟は、整形外科と形成外科の混合病棟で、交通事故やスポーツなどによる外傷の患者様が多いですね。患者様の年齢層は幅広いのですが、高齢者の方は糖尿病等の内科的疾患の合併症を抱える方も多く、周囲と協力しての介助を心がけています。また、微小外科手術の適応患者様も多く、中には身体の欠損による心的ダメージを抱えている方もいます。そのため、精神的なサポートも重要な仕事だと考えています。

### 看護に対する私の思い

仕事という点では、どれほど業務が忙しくて多くの課題を抱えていても、自分で計画を立てて予定通りにやりとげるように意識しています。その一方で、忙しい中でも、きちんと患者様やご家族への細やかな配慮ができていられるだろうかという自省の気持ちは常に抱えています。だからこそ、退院される患者様から喜びの声や感謝の手紙をいただくことができると嬉しいです、頑張ろうという気持ちになりますね。



清恵会病院 西5F病棟  
磯野 みゆきさん

**Profile**  
1996年4月入職。「知識やスキルをもっと身に付けたい」という気持ちは常にあります。セミナーや研修には積極的に参加しています」

## MY テーマ ご自宅、ご家庭に合わせて上手に看護対応をしていく



清恵会訪問看護ステーション  
隅田 由起さん

**Profile**  
2003年4月入職。「看護や介護を通じて、日常のさまざまなことから新しい発見ができる看護師でありたいですね」

### 訪問看護ステーションで働く私の仕事

訪問看護は、病院という病室での看護やケアを患者様のご自宅で行う仕事です。そのため、看護の現場では、各ご家庭のルールやご家族の考えを受け入れ、調整していく作業の連続です。また、外界に触れる機会が少ない患者様も多いので、外の情報や季節感を運ぶなど、私たちの訪問が気分転換になるように意識しています。だから、患者様やご家族に「来てもらうのが楽しみ」と言っていたら、嬉しいです。

### 訪問看護に対する私の思い

利用者の方々の悩みは、私にも起こりうる事ですし、私も利用者の方々と同じ歩幅で一緒に歩きたいと考えています。以前に、状態が急変して入院された患者様が私に会いたいとご家族に依頼したものの、ご家族が私に話す前に亡くなられた事がありました。しかし、亡くなる前に院内でお会いしていた事を話すと、ご家族は「良かった」と安心されました。患者様やご家族の人生に深く関わったのかなと、思い出に残る出来事でした。



清恵会三宝病院 人工腎臓透析センター長 濱田 欣哉

**Profile**  
1959年生まれ。'85年近畿大学医学部を卒業後、同大学第三内科へ入局。野上病院腎センター長、第二なぎさクリニック院長を経て、2010年に清恵会三宝病院へ。透析診療で、20年以上の臨床経験を持つ。日本内科学会専門医、日本リウマチ学会専門医、日本アレルギー学会専門医。

# 医心伝心 #08

～医の最前線から～

毎日の触れ合いと高い技術力で、  
すべての透析患者様に対応する  
診療体制を充実させていく。

患者様の小さな変化も見逃さない事が大切

私は、清恵会三宝病院の入院透析患者様や通院での透析患者様への診療を行っている他、内科外来では、私の専門分野であるリウマチ膠原病（こうげんびょう）、保存期慢性腎不全（ぼんぜん）一般内科の診療なども行っています。

透析患者様は、糖尿病などの合併症を患っている場合が多く、治療には患者様の心身の状態を常に把握しておく事が大切です。そのためスタッフを引っ張る立場として、非透析日の患者様も含めて、毎日必ず全患者様の病室へ出て、毎日必ず全患者様の病室へ出て向いて触れ合いながら、状態の把握に努めています。

## バランスを取りつつ、仕事も生活も充実させる

仕事を離れると、昔からの趣味であるミニカーと切手の収集、ピアノ演奏を楽しんでいます。ミニカーは数百台のコレクションがあり、以前は珍しいものがあると遠方にも出かけていました。ピアノ演奏は、ピアノを習っている娘と息子に教える事が多いですね。他にも、ゴルフやスポーツクラブでの運動、家族旅行など幅広く楽しんでいます。一人の人間としては、生活と仕事のバランスを取りながら、人生を過ごす事。父親としては、娘が結婚

当院は、シャント造設、シャントPTA（経皮的血管形成術）等の手術施行、心エコー（心臓超音波検査）、シャント部のエコー等の効果的な検査の導入と、透析の技術力の向上に努めています。特にこの数年は、勉強会の開催や密接な情報交換を通じてスタッフの技術や向上心も高まっています。おかげで、現在は他の病院や施設から数多くの紹介をいただき、入院と外来を合わせて100数名の透析患者様を診療しています。現在は入院患者様が多数を占めています。今後も、引き続き外来の透析患者様にも、より通院しやすい体制を整備したいと考えています。

するまで成長を見届けていく事が目標です。

最後に、医師として伝えておきたい事があります。2つある腎臓は、機能の低下が自覚しにくい特徴があり、血液検査で初めて見つかった場合は残存機能が約50%まで低下している事もあります。また、腎臓病は貧血や心臓病とも密接にリンクしており、さらに重い病気を引き起こす危険性も増します。65歳以上の7人に1人は腎臓病といわれており、糖尿病やメタボリックシンドロームだけでなく、腎臓病にも注意して、定期的に検査を受けて欲しいと思います。





当院のリハビリテーションの目標は、患者様の自宅復帰と自立した生活を営む事ができる動作能力の獲得です。その第一歩として、

# 回復期リハビリテーション病棟 専従スタッフの業務とメリット

シリーズ 08  
清恵会三宅病院



充実した動作練習と綿密な連携体制を支える

当院の回復期リハビリテーション病棟（以下回復期リハビリ病棟）の特徴として、訓練室での訓練だけでなく、入院生活中の病棟でも日常生活の動作練習を行っている点が挙げられます。なぜ、病棟で練習を行うかという点、訓練室で生活動作が上手にできてきたとしても、病棟での生活場面になると、うまくできない事が多いからです。そのため、動作練習を生活場面にも積極的に取り入れる必要があると考え、導入しました。



まず現在の生活場面である病室や病院内での能力を向上する必要があります。動作練習は、現在私を含めた理学療法士2名と作業療法士2名の専従のリハビリテーションスタッフ（以下リハリスタッフ）が、実施しています。練習内容は、ベッドからの起き上がりや車椅子への移乗動作、歩行練習、トイレでの動作や更衣などで、最初は私たちがサポートしながら、最終的には自立してできるように、日々練習しています。特に転倒などの危険性が高いのは、入浴動作です。そこで、日常生活自立度評価（FIM）の「清拭」や「浴槽移乗」項目が、一人で十分に行う事ができない部分介助レベルの患者様に

は、入浴日に病院内に設置されている一人用浴室を実際に使いながら、丁寧に入浴動作の練習や指導を行っています。日々の練習で身体の機能が向上し、着実に動作を行う事ができていく患者様の姿を見ると、私たちがすごくうれしい気持ちになります。

回復期リハビリ病棟に専従のリハリスタッフがいるメリットは大きく、例えば看護師や介護職員からの情報伝達がタイムリーになり、患者様の生活状況に応じてリハリスタッフが素早く対応する事が可能となっています。また、介助方法についても看護師や介護職員と直接的に意見交換や指導を行う事で、病棟スタッフ全員で患者様の日常生活能力の回復へアプローチできる環境になってきています。さらに、病棟にリハリスタッフがいるとご家族にお会いできる事も多いので、会話を通じて患者様の状況を詳しく知っていただけることもに相談や介助指導の機会も増加しています。

今後、患者様の機能回復につながり、また自宅復帰を果たしていただけるように、回復期病棟全体で、さらに努力していきたいと思っています。

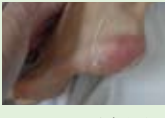
（リハビリテーション部 理学療法科 河井裕史）

## VOICE 医療連携の現場

清恵会の特色である、医療連携の現場を皆様にお伝えします。

### Vol.3 褥瘡保有の患者様に対する治療・ケアの連携体制

褥瘡（じよくそう）とは、2時間以上同じ体位でいると皮膚の血行が悪くなって起こる病気で、「床ずれ」とも呼ばれます。重要なのは予防で、その基本は体位の変換、皮膚面の保湿と保清（清潔）、栄養管理です。関節変形や運動機能の低下などが見られる場合は、悪化する可能性もあるため注意が必要です。

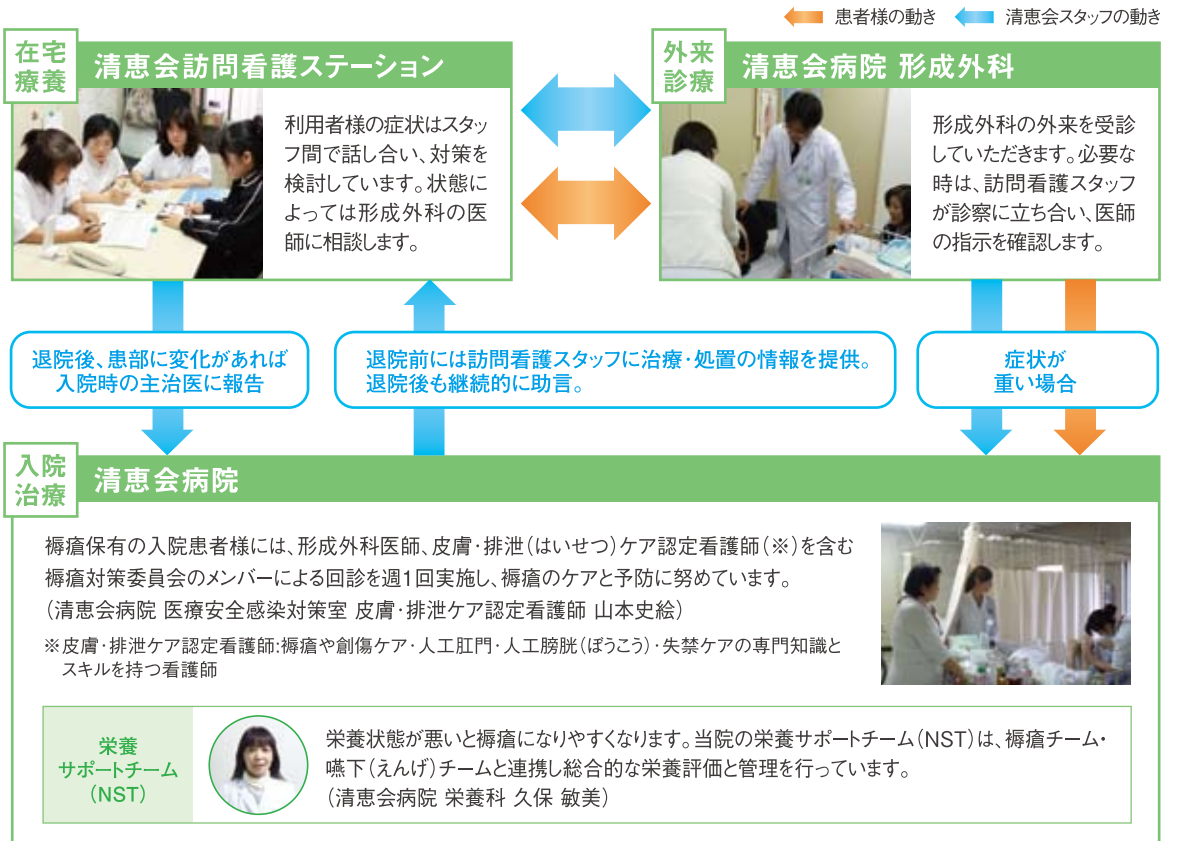


かかとやお尻の上部など骨が出た部分によくできます

**NAVIGATOR**  
清恵会病院  
形成外科 部長  
高橋 猛

褥瘡は、治癒まで長い時間を要します。重症の場合は入院治療が必要ですが、多くは訪問看護で全身状態の観察や患部の処置をしながらの在宅療養になります。当グループにおける各医療施設と在宅療養中との連携をご紹介します。

**NAVIGATOR**  
清恵会  
訪問看護ステーション  
所長  
山田 美穂子



**今回のまとめ**

日常生活に大きな影響を及ぼす褥瘡は、予防が最も重要です。在宅療養中で、褥瘡の心配をされている方も多いと思います。当ステーションでは、ケアマネージャーを中心にスタッフが各部門と密接に連携を取りながら予防と早期の発見・治療にあたる事で、患者様とご家族様を支えています。

# 学院だより

地域医療の未来を支える若き力

清恵会医療専門学院  
清恵会第二医療専門学院

## 医療現場での活躍を願って… 両学院の合同卒業式を開催



平成24年3月2日、堺市総合福祉会館(サンスクエア堺)にて、清恵会医療専門学院第35回、清恵会第二医療専門学院第33回の合同卒業式が行われました。

卒業生たちは、晴れ着に身を包み、すがすがしい表情で臨みました。式典では、宮崎瑞天学院長が壇上で各学科の代表者に卒業証書を手渡した後、「人のために直接役立つ仕事を実践する事は容易ではありません。時には逆風が吹き、報われずに挫折しかねない事もあると思います。しかし、どうかくじけずに頑張ってください」と訓示をしました。

答辞では、第二看護学科の折戸三弥子さんが「両手に抱えきれないほどの教科書を前に、これから歩いていく道の厳しさを思うと、不安になる事もありました。しかし、先



生方の熱心な指導とクラスの仲間を支えられ、充実した日々を送る事ができました。清恵会が母校である事を誇りに、病める人々の心も癒せる医療従事者として頑張っていきます。七力強く挨拶をしました。

教職員一同、卒業生たちが幅広い医療の現場で活躍される事を願っています。

### 成績優秀表彰者

- 大阪府知事賞
- 江野沙織(第一看護学科)
- 榎村直久(理学療法士科)
- 学院長賞
- 下田奈央子(第一看護学科)
- 山口江利子(第二看護学科)
- 菅野恭代(准看護学科)
- 田村理絵(理学療法士科)
- 谷口直樹(放射線技師科一部)
- 今井直人(放射線技師科二部)

## 2013年度入学 学校見学受付中!!

両学院では、随時、学校見学を受け付けております。医療法人清恵会が全面バックアップする充実の教育環境をご覧ください。

### 清恵会医療専門学院

第1看護学科 / 第2看護学科 / 准看護学科  
堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番  
TEL: 072-259-3901

### 清恵会第二医療専門学院

理学療法士科 / 放射線技師科  
堺市堺区向陵西町4丁5番9号  
TEL: 072-222-6226

詳しくは  
WEB&携帯で



<http://gakuin.seikeikai.or.jp>

早期のチェックで  
病気にチェック!

## 心臓の働きや状態を確認

### 何を調べる検査ですか?

心臓は、筋肉(心筋)が拡張、収縮する事で全身に血液を循環させるポンプのような働きをしています。心筋が拡張、収縮を繰り返す時には、弱い活動電流が発生しています。この電流の変化を波形として記録したものが心電図です。

心電図検査は、心臓全体の働きを調べる事ができ、病態の把握、心臓疾患の診断、治療効果の確認、薬の副作用の発見などに欠かせません。また、健康診断など幅広い診療でも行われています。

### 検査の方法、流れは?

波形を記録するために、上半身裸の状態になつていただき、ベッドで仰向けに寝て安静にしてください。まず、次に、両手首と両足首の4ヶ所と、胸の6ヶ所に電極を装着します。検査時は、身体力を抜いて

## 気軽に心電図メンテナンス

### 第八回 心電図検査



リラックスしたまま動かないでください。検査時間は、3〜4分程度です。

### 検査にあたっての注意点は?

検査中に痛みを感じる事は、全くありません。検査では、アルコール綿花(酒精綿)を使用しますので、今までにアルコール綿花によって赤くなったり、かぶれたりした事がある場合は、検査の際に担当者へ申し出てください。

### 異常と思われる疾患は?

それぞれの波形の異常に応じて、不整脈、心肥大、心筋症、狭心症、心筋梗塞などの疾患が疑われます。その場合は、負荷心電図、ホルター心電図(ふれあい1号に掲載)、心臓超音波検査(同3号に掲載)など、さらに詳しい検査が行われます。

(清恵会病院・検査科)

## 清恵会グループ通信 清恵会地域連携室からのご案内

## 榎校区餅つき大会に 参画致しました!



平成24年2月19日(日)、堺市堺区の榎小学校におきまして、毎年恒例の『榎校区餅つき大会』が開催されました。医療法人清恵会では、地域貢献の一環として、法人スタッフ13名で当大会へ参画致しました。

当日は、イベントとして、健康チェックコーナー(血圧測定・血管年齢測定)をはじめ、子どもたちにも喜んでいただけるように無料の風船配布やバルーンアート、輪投げ、的当てゲーム「ストライクアウト」などを開催し、盛況のうちに終了する事ができました。

私たちは、地域に貢献するため、今後も積極的に堺市の各地へ出向いていきます。「住民の方々に、もっと医療法人清恵会を知って欲しい」。その思いを胸に、スタッフ一同、頑張ります!



お問い合わせ

### 清恵会病院

地域医療連携部 地域連携室

電話 072-251-8199 (内線1413) 8:30~17:00(月~土曜日)

メール s-icls@seikeikai.or.jp

## 清恵会グループのご紹介

### + 清恵会病院

急性期機能病院

〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁2番10号  
TEL.072-251-8199(代)

### + 清恵会向陵クリニック

人工腎臓透析センター

〒590-0024 堺市堺区向陵中町6丁2番11号  
TEL.072-251-8199(代)

### + 清恵会訪問看護ステーション

訪問看護・訪問リハビリステーション

〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁4番4号  
TEL.072-257-6074

### + 清恵会医療専門学院

看護師・准看護師養成所

〒591-8031 堺市北区百舌鳥梅北町2丁83番地  
TEL.072-259-3901

### + 清恵会本部

〒590-0024 堺市堺区向陵中町4丁4番4号  
TEL.072-251-8199(代)

### + 清恵会三宝病院

複合型慢性期機能病院

〒590-0903 堺市堺区松屋町1丁4番1号  
TEL.072-226-8131(代)

### + 清恵会三国丘クリニック

内科・整形外科・リハビリテーション科

〒590-0024 堺市堺区向陵中町6丁4番10号  
TEL.072-251-8199(代)

### + さんさんデイケア三宝

通所リハビリテーション施設

〒590-0903 堺市堺区松屋町1丁4番1号  
TEL.072-225-0066

### + 清恵会第二医療専門学院

理学療法士・診療放射線技師養成所

〒590-0026 堺市堺区向陵西町4丁5番9号  
TEL.072-222-6226

### + ケアプラス(照恵商事株式会社)

居宅介護支援・訪問介護・福祉用具貸与

〒590-0024 堺市堺区向陵中町6丁6番25号神田ビル2階  
TEL.072-259-4622

TOPICS!

清恵会NEWS

SEIKEIKAI NEWS



## 清恵会グループの照恵商事株式会社 介護事業部 ケアプラスのご紹介

清恵会グループの一つである照恵商事株式会社の『ケアプラス』は、介護保険制度の創設以来、地域の皆様のお手伝いをさせていただき、今年で13目を迎えます。各事業所では、ご利用者様が可能な限り、ご自宅での「自立した日常生活」を営むことができるように、関連機関と連携を図りながらご支援を行っています。清恵会グループとの連携も事業の大きな柱ですので、医療的な不安や障害をお持ちの方も安心してご相談ください。

- ケアプラス介護支援ステーション (ケアプランの作成)  
ご本人様やご家族と必要なサービスを検討し、最適なケアプランを作成します。
- ケアプラスヘルパーステーション (ホームヘルパー派遣)  
介護保険及び障害者自立支援での訪問介護を実施しています。
- 指定居宅レンタルサービスケアプラス(福祉用具のレンタル・販売)  
専門相談員が車椅子やベッド選定、保険適用の確認などのお手伝いをします。



ケアプラスへのご相談はこちら

0120-111-438

### ケアプラスの

『介護なんでも相談会』好評開催中

介護保険やご自宅での介護の事など、専門のスタッフが親身にお話を伺います。

毎月1日 10:00~11:30  
清恵会病院1階ロビーにて開催

毎月第1土曜日 13:30~15:30  
清恵会三宝病院1階ロビーにて開催